

1次関数

年 組 名前

/5

① 切片が6で、 $x = 7$ のとき $y = 55$ となる1次関数を求めなさい。

② 切片が-7で、 $x = -3$ のとき $y = -16$ となる1次関数を求めなさい。

③ 切片が10で、 $x = 6$ のとき $y = -2$ となる1次関数を求めなさい。

④ 切片が-5で、 $x = -4$ のとき $y = 11$ となる1次関数を求めなさい。

⑤ 切片が11で、 $x = 2$ のとき $y = 23$ となる1次関数を求めなさい。

1次関数

年 組 名前

/5

- ① 切片が6で、 $x = 7$ のとき $y = 55$ となる1次関数を求めなさい。

切片が6であるから、この1次関数を $y = ax + 6$ と表すことができる。

$x = 7$ のとき $y = 55$ であるから、 $55 = 7a + 6$

これを解くと、 $a = 7$

よって、 $y = 7x + 6$

$$y = 7x + 6$$

- ② 切片が-7で、 $x = -3$ のとき $y = -16$ となる1次関数を求めなさい。

切片が-7であるから、この1次関数を $y = ax - 7$ と表すことができる。

$x = -3$ のとき $y = -16$ であるから、 $-16 = -3a - 7$

これを解くと、 $a = 3$

よって、 $y = 3x - 7$

$$y = 3x - 7$$

- ③ 切片が10で、 $x = 6$ のとき $y = -2$ となる1次関数を求めなさい。

切片が10であるから、この1次関数を $y = ax + 10$ と表すことができる。

$x = 6$ のとき $y = -2$ であるから、 $-2 = 6a + 10$

これを解くと、 $a = -2$

よって、 $y = -2x + 10$

$$y = -2x + 10$$

- ④ 切片が-5で、 $x = -4$ のとき $y = 11$ となる1次関数を求めなさい。

切片が-5であるから、この1次関数を $y = ax - 5$ と表すことができる。

$x = -4$ のとき $y = 11$ であるから、 $11 = -4a - 5$

これを解くと、 $a = -4$

よって、 $y = -4x - 5$

$$y = -4x - 5$$

- ⑤ 切片が11で、 $x = 2$ のとき $y = 23$ となる1次関数を求めなさい。

切片が11であるから、この1次関数を $y = ax + 11$ と表すことができる。

$x = 2$ のとき $y = 23$ であるから、 $23 = 2a + 11$

これを解くと、 $a = 6$

よって、 $y = 6x + 11$

$$y = 6x + 11$$